

庭園、公園、森林

アソーレス諸島

Horta

Jardim da República

住所：Praça da República - Horta - Ilha do Faial

時刻表:

出入り自由。;

特色とサービス:

屋外駐車場; トイレ; バー; レストラン;

アクセス:

バス;

レブプリカ公園 (Jardim da República)

オルタ (Horta) にあるレブプリカ公園は、のんびりとした快適なひとときを過ごせる場所です。広い道に緑の芝生、火山岩で縁取られたロマンティックな小さな湖、そしてコンサートなどのパフォーマンスが行われる野外ステージがあります。また、ナンヨウスギ、イチョウ、トネリコ、ニレ、オーク、モクレン、カボック (パンヤノキ) など、重要な種類の木々を見ることができます。

さらに庭園の近くには、アモール・ダ・パトリア協会 (Sociedade Amor da Pátria)、コロネル・シルヴァ・レアル小学校 (Escola Primária Coronel Silva Leal)、そしてインペリオ・ドス・ノーブレス (Império dos Nobres) といった非常に特徴的な建築様式による重要な建物があります。

Ilha de São Jorge

Jardim da Praça da República

住所：Praça da República Velas - Ilha de São Jorge

時刻表:

出入り自由。;

その他の情報:

面積: 2300平方メートル。

特色とサービス:

屋外駐車場; トイレ; バー; レストラン;

アクセス:

バス;

レブプリカ広場公園 (Jardim da Praça República)

この公園は、ヴェラス (Velas) の街の中心となる広場にあり、周りには街の庁舎やヴェレンセ交響楽団が入っている建物などがあり、こうした素晴らしい建築物に囲まれた環境が、この公園の魅力をさらに引き立てています。

快適に余暇を楽しむことができるこの公園には、野外ステージが設けられており、定期的にコンサートやパフォーマンスが行われています。

Ilha de São Miguel

Parque Terra Nostra

住所：Largo Marquês da Praia Furnas - Povoação - Ilha de São Miguel

時刻表:

4月～7月 - 午前10時～午後7時; 8月 - 午前10時～午後7時半;
9月/10月 - 午前10時～午後7時; 11月～3月 - 午前8時～午後5時。;

その他の情報:

平均標高 - 200メートル。

面積 - 125 ヘクタール。

ガイドツアーは、テラノストラ・ガーデン・ホテル (Terra Nostra Garden Hotel) にて予約可能。

特色とサービス:

屋外駐車場; トイレ; バー; ガイドツアー; レストラン;

アクセス:

バス;

テラノストラ公園 (Parque Terra Nostra) の歴史は、フルナス (Furnas) 村の温泉スバ、夏のリゾート地としての発展と結びついています。

テラノストラ公園は、18-19世紀に作られたロマンチックなスタイルの植物園です。サン・ミゲル島 (Ilha de São Miguel) 屈指の人気スポットで、地元の人はもちろん、温泉プールや美しい景色、エキゾチックな植生の多様性と豊かさに魅力を感じてやってくる外国人観光客も訪れます。公園は2つのゾーンに分けられます。高地ゾーンは、遊歩道と深い森が占めています。低地ゾーンは、リベイラ・アマレラ (Ribeira Amarela) とセルペンティナ・デ・アグア (Serpentina de água) の間のエリアで、ぶらぶらできる遊歩道、芝生、池、噴水があります。

見どころには、ソテツ、在来植物、ツバキ、シダを使ったテーマのある庭園と、ヤシの並木道やイチヨウの並木道が挙げられます。

主な植生種は、オーク、セイヨウハコヤナギ、ギンドロ、スギ、ナンヨウスギ、ユリノキ、ツバキ、木性シダ、アジサイ、アザレア、シャクナゲです。

アレンテージョ

Santarém

Portas do Sol

時刻表:

10月～2月: 午前8時～午後8時。
3月～9月: 午前8時～午後10時。;

その他の情報:

この庭園は体の不自由な方にもアクセシブルな公共エリアです。運動能力に制限のある障害者対応トイレや入り口がアクセシビリティ対応のレストランがあります。

特色とサービス:

トイレ; バー; レストラン;

ポルトス・ド・ソル (Portas do Sol) 現在のポルトス・ド・ソルは、古代の防壁に囲まれた公園です。サンタレン (Santarém) の街の南東部にあり、リバテージョ (Ribatejo) 地域で重要な展望台のひとつです。ここからは、アルメイリン (Almeirim)、アルピアルサ (Alpiarça)、そしてテージョ川 (Rio Tejo) が横切る牧草地帯を眺めることができます。

キリスト教徒によるレコンキスタの時代 (12世紀)、ポルトス・ド・ソルはサンタレンの街へ通じる8つの門のうちのひとつでした。当時の防壁のうち、最も保存状態の良いのはポルトス・ド・ソルに残っている壁ですが、フィゲイラスの泉 (Fonte das

Figueiras) やカベッサスの塔 (Torre das Cabaças) にも同じ防壁の一部が残っています。その他の部分は、街の発展と拡大にともなって既に取り壊されています。

ポルトと北部地方

Vila Nova de Famalicão

Parque da Devesa

住所: Rua Fernando Mesquita, nº 2453 – D, Antas4760-034 Vila Nova de Famalicão

Eメール: parquedadevesa@famalicao.pt **ウェブサイト:** <https://www.parquedadevesa.com/>

特色とサービス:

屋外駐車場; トイレ; バー; ガイドツアー; レストラン; 道標ルート; 駐車場: 27 hectares;

アクセス:

バス;

リスボンとその周辺地方

Lisboa

Jardim da Estrela ou Guerra Junqueiro

住所: Praça da Estrela - 1200 Lisboa

時刻表:

毎日午前7時～正午。;

アクセス:

バス;

特色とサービス:

レストラン;

エストレラ庭園 / ゲーラ・ジュンケイロ庭園 (Jardim da Estrela ou Guerra Junqueiro) 一般にエストレラ庭園の名で知られるゲーラ・ジュンケイロ庭園は、ラバ (Lapa) 地区の中にあります。この庭園は、トマール侯爵ペルナルド・ダ・コスタ・カブラルによって、19世紀 (1842年) につくられました。

英国式公園に影響を受けた、ロマン主義的な要素のある自然主義に基づく公園で、柵に囲まれたその園内では、非常に興味深い植物を多数見ることが出来ます。

他にも、4つの池、錬鉄製の野外ステージ、鉄の遊具の遊び場と木の遊具の遊び場、そして休憩所 / 地域図書館があります。

Jardim do Príncipe Real ou Jardim França Borges

住所: Praça do Príncipe Real - Lisboa

特色とサービス:

バー; レストラン;

アクセス:

バス;

プリンシペ・レアル庭園 / フランサ・ボルジェス庭園 (Jardim do Príncipe Real ou Jardim França Borges) 共和主義者のジャーナリストの名をとってフランサ・ボルジェス公園と名付けられたこの公園は、メルセス (Mercês) 地区にあり、別名プリンシペ・レアル庭園とも呼ばれています。

Jardim do Campo Grande

住所: Campo Grande - 1700 Lisboa

ウェブサイト: <http://www.jardimdocampogrande.pt>

特色とサービス:

バー; レストラン;

アクセス:

バス;

カンポ・グランデ庭園 (Jardim do Campo Grande)

16世紀にはカンポ・デ・アルヴァラーデ (Campo de Alvalade) の名で知られていた場所で、19世紀初頭にロマン主義的な様式の庭園がつけられました。

初めて競馬が開催された場所でもあり、現在も庭園の近くにつくられた競馬場で競馬が行われています。

その後1945年に、敷地を広げて新たな設備を加えるために建築家ケイル・ド・アマラルが庭園を再設計し、大衆向けのレクリエーションエリアに生まれ変わりました。

Jardins da Fundação Calouste Gulbenkian

住所: Av. de Berna, 45-A 1067-001 Lisboa

時刻表:

午前9時～午後8時。;

特色とサービス:

トイレ; バー; レストラン;

アクセス:

バス;

カルースト・グルベンキアン財団庭園 (Jardins da Fundação Calouste Gulbenkian) カルースト・グルベンキアン庭園は、同名の芸術財団が入る建物を囲むようにつくられています。敷地内には、同財団のコンサートホールや展示スペース、現代アートセンター、そして図書館とレスト

イギリス・ロマン主義の影響を受けてつくられた園内には、高さ20メートルを越す樹齢100年の「ブサコのヒマラヤスギ」が立ち、公園を見守り続けてきた記念碑的な存在となっています。また、園内に複数ある小宮殿は、ロマン主義の19世紀リスボンを今に伝えています。公園の下には、公園と同時期につくられた、EPAL水博物館（Museu da Água da EPAL）所有のバトリアルカル貯水池（Reservatório da Patriarcal）があります。

他にも、アンテロ・デ・ケンタールの没後100年を記念して作られたラゴン・エンリケスの像をはじめ、さまざまな彫刻、サンドイッチの売店と東屋、池、さまざまな遊具のある子どもの遊び場、ゲームテーブルが備えられた休憩所があります。

Parque do Monteiro-Mor

住所： Largo Júlio Castilho, 2 (Museus do Traje e do Teatro) 1600-495 Lisboa

時刻表:

6月～9月:午前10時～午後7時;

10月～5月:午前10時～午後6時。

休:月、1月1日、聖金曜日、復活祭の日曜日、5月1日、12月25日。;

特色とサービス:

バー; レストラン;

アクセス:

バス;

モンテイロ - モル公園 (Parque do Monteiro-Mor)

ルミアル (Lumiar) 地区の中にあり、国立服飾博物館 (Museu Nacional do Traje) と国立演劇博物館 (Museu Nacional do Teatro) に隣接しています。この公園は、18世紀に植物学者ドミンゴス・ヴァンデールの設計でつくられました。

この公園は空間を上から下までうまく利用しており、高い木々が枝を広げてつくる涼しい陰の下で若い木々が成長しています。

小川や池の他に、小さな庭園もあります。

Parque Recreativo dos Moinhos de Santana

住所： Rua Tristão Vaz - Alto do Restelo 1400-353 Lisboa

時刻表:

4月～9月:午前9時～午後8時; 10月～3月:午前9時～午後6時。;

アクセス:

バス;

特色とサービス:

レストラン;

モイニョス・デ・サンタナ・レクリエーションパーク (Parque Recreativo dos Moinhos de Santana)

のおよそ5ヘクタールの敷地には、芝生で覆われた広いスペース、大小さまざまな多くの木々、そして豊富な水をたたえた湖や滝があります。いろいろなスポーツ設備や、あらゆる年齢層が楽しめる娯楽施設もあります。

そうした施設には、ピクニック場、子どもの遊び場、スケートボード用のサーキット、ローラースケートリンク、フィットネス・トレーニング用のトラック、そして180人を収容できる野外劇場があります。

ラン / バーを備えた美術館があります。

財団設立者のカルースト・グルベンキアンを記念して1950年代につくられたこの公園は広々としており、あらゆるレジャー活動や文化活動に理想的な場所です。また、慎重にデザインされた景観の中に、さまざまな種類の植物が植えられています。

公園全体とその中の庭園や緑地帯の設計は、造園家のゴンサロ・リベイロ・テレスとアントニオ・ヴィアナ・バレットが担い、財団の建物を設計した建築家のアルベルト・ベッソン、ペドロ・シド、ルイ・アソウギアと協力しながらデザインしました。

Parque Eduardo VII

住所： Parque Eduardo VII - Lisboa

特色とサービス:

屋外駐車場; レストラン;

アクセス:

バス;

エドゥアルド7世公園 (Parque Eduardo VII)

エドゥアルド7世公園は、サン・セバスティアン・ダ・ペドレイラ (São Sebastião da Pedreira) 地区にあります。リベルダーデ通り (Avenida da Liberdade) から北に広がっており、街を一望することができます。元々はリベルダーデ公園と呼ばれていましたが、1903年に英国の王エドワード7世がリスボンを訪れたのを記念して改名されました。

この公園は、昔も今もフェアや展覧会などさまざまなエンターテインメントの舞台となっています。芝の緑地帯は喜んで両側にポルトガル様式の舗道を配したデザインは、ケイル・ド・アマラルの手によるもので、リスボンの名所のひとつとなっています。

公園内にあるスポーツ・パビリオンは、1932年にジョアン5世様式で建てられました。現在このパビリオンは、ポルトガルの有名な運動選手を記念してカルロス・ロペス・パビリオンと呼ばれています。また公園内には、世界中のさまざまな植物を集めた温室やいくつかの池があり、エドワード7世の胸像やジョアン・クティレイロが製作した4月25日革命の記念碑などさまざまな彫刻が各所に置かれています。

その他にも、子ども公園や展望台、野外ステージ、ピクニック場、クラブVII複合スポーツセンターがあり、センターにはテニスコート、ジム、プール、レストランが入っています。